

## (285) Brody-Flemings 模型の近似解－凝固時溶質再分配の解析

住友金属工業(株)中研 小林純夫

1. 緒言：<sup>1)</sup> 前報において、<sup>2)</sup> Brody-Flemings 模型の厳密解を導出するとともに、凝固末期においては、従来提案された近似式の結果と厳密解の結果とが、大きく異なる場合のあることを示した。ただし、厳密解は合流型超幾何関数の比を係数とする級数解であるため、手計算が困難である。計算が比較的容易な、固液界面濃度を表わす近似解を求めたので報告する。

2. Brody-Flemings 模型： Fig. 1 に示すような体積要素を考え、デンドライト凝固を平面凝固で近似し、固相内拡散を考慮する。このとき、液相内完全混合、体積要素内溶質保存、固液界面における局所平衡の成立を仮定する。ここでは、さらに、拡散係数 D が一定、および固液界面位置  $X = K \sqrt{t}$  ( $K$  : 定数,  $t$  : 凝固開始後時間) を仮定した。

3. 近似式の算出： Fig. 1 より、位置に関する新変数 ;  $z = x^2 / (2\gamma X^2)$ ;  $\gamma = 2D/K^2$ , を導入し、時間  $t$  の代りに固相率  $f_s$  を独立変数に選ぶと、拡散方程式および溶質保存式より、次式を得る。

$$f_s \frac{\partial C_s}{\partial f_s} = (1+2z) \frac{\partial C_s}{\partial z} + 2z \frac{\partial C_s}{\partial z^2}, \quad (1); \quad (1-f_s) \frac{\partial C_s}{\partial f_s} + (k-1)C_s + k \frac{\partial C_s}{\partial z} = 0, \quad z = \frac{1}{2\gamma}, \quad (2)$$

ここで、 $C_s$  : 固相中溶質濃度、 $k$  : 平衡分配係数。式(1), (2)を連立させ、逐次近似を行なった。すなわち、 $n$  次近似を  $C_s^{(n)}$  で表わすとき、式(1)を次式で近似し、式(2)の  $C_s$  を  $C_s^{(n)}$  とした。

$$f_s \frac{\partial C_s^{(n)}}{\partial f_s} = (1+2z) \frac{\partial C_s^{(n)}}{\partial z} + 2\omega z \frac{\partial^2 C_s^{(n-1)}}{\partial z^2}, \quad (3); \quad \text{ここで}, \quad \frac{\partial^2 C_s^{(n)}}{\partial z^2} = 0, \quad \omega = \frac{1}{2}, \quad \text{とした}.$$

2 次近似まで行なって得た固液界面の固相濃度  $C_s^i$  を次式に示す。

$$C_s^i = k C_0 [1 - (1-\beta k) f_s]^{(k-1)/(1-\beta k)} \times \left[ 1 + \frac{k(1-k)\beta^3}{2(1-\beta k)^3} \left\{ \left(1 - \frac{1+\beta}{2} k\right) \left( \frac{1}{[(1-(1-\beta k)f_s)]^2} - 1 \right) - 5 \left(1 - \frac{2+3\beta}{5} k\right) \left( \frac{1}{1-(1-\beta k)f_s} - 1 \right) - 3 \left(1 - \frac{1+2\beta}{3} k\right) \ln[1-(1-\beta k)f_s] \right\} \right] \quad (4)$$

4. 結果：  $\delta - Fe$  中の P の濃化挙動を式(4)を用いて計算し、厳密解と比較した結果を Fig. 2 に示す。良い対応である。 $k=0.1-0.8$ ,  $\gamma=0.03-1.0$  の場合について、 $f_s=1$  における  $C_s^i$  を式(4)により計算し、厳密解と比較したところ、両者は 5 % 以内の精度で一致した。

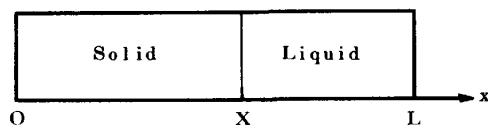


Fig. 1 Volume element analysed

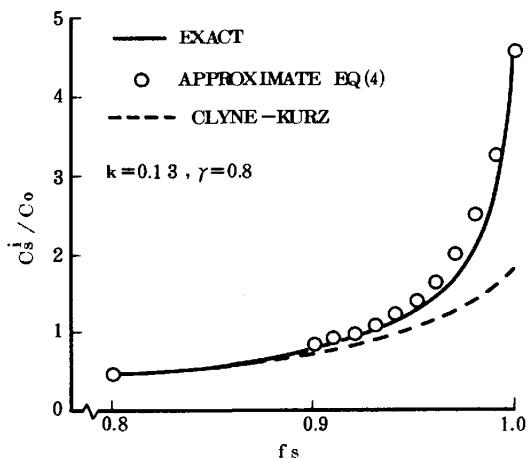


Fig. 2 Results of calculation

文献：1) 小林；鉄と鋼 70(1985) S199, 2) Brody et al. ; Trans AIME 236(1966) 615,

3) Clyne et al. ; Met. Trans. A 12A(1981) 965, 4) 大中；鉄と鋼 70(1984) S913.